

理事長あいさつ

■ 就業時にはコロナ感染予防と熱中症対策を

理事長 眞島 勝



会員の皆さまには日頃より、当シルバー人材センターの事業運営にご協力いただきましてありがとうございます。

今年は梅雨時期に豪雨に見舞われ、九州・中部・東北地域に大きな災害が発生し、被害を

受けられた皆さま、および関係者の皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

梅雨が7月末に明けたものの、猛暑日と熱帯夜続きに加え新型コロナウイルス感染拡大の第二波襲来で、会員さまも少々お疲れ気味の方が多くことと思いません。

屋外作業の就業時には熱中症に十分注意し、無理をせず、休憩と水分の補給をたびたび取りながら就業していただきますようお願いいたします。

高齢者が年齢にかかわらず活躍しつづけることができる「生涯現役社会」を実現するため、シルバー人材センターは「自主・自立・共働・共助」という理

念のもと、地域の日常生活に密着した就業機会を会員各位へ提供しています。そのことが高齢者の「居場所」づくりと高齢者の「生きがい」の充実と社会参加を促し、地域社会の活性化と医療費や介護費・介護給付費の削減に寄与しています。

これからも国および地方自治体の施策、地域ニーズに対応した方策に重点的に取り組んでまいります。

今期に入ってから受注契約状況（4～7月の請負・派遣込み）は54,373千円で、前年同期比101.4%（実績53,637千円）とクリアすることができました。

この状況を今期も保っていきたく思いますので、役員および会員の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染拡大の第2波襲来の脅威で、各会員さまは就業時には、適切なマスクの着用と手洗いの励行を必ず守り、感染拡大防止につとめ、健康に十分気を使ってくださいようよろしくお願いいたします。

理事会等のうごき

令和2年度 第2回理事会 令和2年8月28日（金）

第9号議案 理事及び監事候補者選考委員会委員の承認について

第10号議案 令和2年度第1次収支補正予算の承認について

全議案を可決しました。

表紙写真のひとこと

けいはんな記念公園の紅葉



「けいはんな記念公園」とふだん言っていますが、正式名称は「京都府立関西文化学術研究都市記念公園」です。関西の文化みたいなものを強調するような公園でなければ…、公園で文化って何だろう…、みんなで一生懸命考えられ、むかしの日本人が心のふるさととしてきたような風景がこの公園の文化なのではないか…という結論から、山裾には果樹園があって田圃が広がって棚田があってという里の風景をテーマにこの公園はつくられました。

水景園の中に観月橋という橋がありその東側に紅葉がいっぱいの「紅葉谷」があります。そこは小さな池が段々段々に連なっています。日本の田圃の原風景は地形に合わせたやわらかい形をした

水田がいっぱい並んでいたという景色を再現して、あのやさしい日本の風景がデザインされた日本庭園です。静かな紅葉谷ですが、昨年の秋は「紅葉の穴場」としてテレビで何度か紹介され土日は多くの人が来られました。

「知ってたよ、近くはしょっちゅう通るけど中に入ったことはなかった」「こんなにきれいな所だとは知らなかった」と言われる方が多かったという印象です。

四季折々の美しい風景が楽しめる所ですが、秋の景色はほんとに絶景、約80本のモミジがみごとな風景をつくり出します。午前中は陽の当たる紅葉を楽しみ、観月橋の上から見る紅葉も楽しみ、そしてライトアップでは紅葉が水面に写る水鏡が楽しめます。初夏の青紅葉もお薦めです。

（撮影日時：2018/11/09）

写真撮影：清水泰律 撮影場所：けいはんな記念公園 水景園・紅葉谷